

「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」報告(平成21年7月)で提言された政策等の推進状況について

懇談会報告で提言された具体的な政策		主な取組状況
広義の文化に 係る政策	民族共生の象徴となる空間の整備 アイヌに関する研究の推進 アイヌ語をはじめとするアイヌ文化の振興 土地・資源の利活用の促進 産業振興 生活向上関連施策	〈民族共生の象徴となる空間の具体化〉 ①「民族共生の象徴となる空間」作業部会報告(H23.6)を受け、象徴空間のイメージ構築（象徴空間全体のイメージ、ポロト湖畔における土地利用計画（ゾーニング）、施設配置等）に向けた調査を実施〔国交省〕【平成23年度】 ②文化施設のうち博物館の整備・運営に関する基本構想の策定に向けた調査・検討を実施（H24.3に調査検討委員会を設置）〔文科省〕【平成23年度～】 ③文化施設周辺の公園的な土地利用に関する調査を実施〔国交省〕【平成24年度～】 ④大学等におけるアイヌの人骨の保管状況等に係る調査を実施〔文科省〕【平成23年度～】 〈アイヌ文化を活かした観光振興・地域活性化〉 ⑤阿寒湖アイヌシアターイコロの本格オープン(H24.4.29)【平成24年度】 等
国民の理解の 促進	教育 啓発	〈教育〉 ⑥新学習指導要領に対応した教科書の使用開始【小学校は平成23年度～、中学校は平成24年度～】 〈公共の場における啓発活動〉 ⑦新千歳空港国際線ターミナルにおいて、アイヌ文化をビジュアルに紹介・発信する展示コーナーを設置【平成23年度～】 ⑧札幌駅前通地下歩行空間において、アイヌ文様が施されたタペストリー、アイヌ文化等の紹介コーナーを設置【平成23年度～】 等
推進体制等の 整備	アイヌの人々の意見等を踏まえつつ政策を推進するための協議の場の設置 アイヌ政策を総合的に企画・立案・推進する国の体制の整備	⑨アイヌ政策推進会議の開催（座長：内閣官房長官）【平成22年度～】 ⑩政策推進作業部会の開催【平成23年度～】